

記載例

農業経営改善計画認定申請書

令和3年 4月 1日

<input type="checkbox"/> 砺波市長 殿	申請者	住所	砺波市栄町7-3		連絡先	0763-33-1111	
<input type="checkbox"/> 富山県知事 殿		フリガナ	ノヅクミアイホウジン ケイエイノウカイ		フリガナ	トナミ タロウ	
<input type="checkbox"/> 北陸農政局長 殿		個人・法人名	農事組合法人 砺波営農組合		代表者氏名 (法人のみ)	砺波 太郎	
<input type="checkbox"/> 農林水産大臣 殿		生年月日・ 法人設立年月日	令和3年3月1日		法人番号 (法人のみ)	1234567890123	

13桁の法人番号を記載する。

夫婦・親子等共同申請の場合は、氏名・生年月日・年齢を連記する。
(共同申請の場合は、家族経営協定も添付する。)
※家族経営協定と計画内の「経営の構成」の整合性に注意する。
※認定を受けた後、家族経営協定を締結した場合、原則、「計画の変更」を行うこととする。

次の農業経営改善計画の
善 計 画

該当する営農類型1つにチェックをすること。
農産物販売金額1位の部門(作目)の販売金額が、全体の80%以上の場合は単一経営(複合系以外の1つをチェック)とし、80%未満の場合は複合経営とする。

<p>①農業</p> <p>(1) 営農類型</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">現 状</th> <th style="width: 50%;">目 標 (令和8年)</th> </tr> <tr> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input type="checkbox"/> 複合経営 </td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input type="checkbox"/> 複合経営 </td> </tr> </table>	現 状	目 標 (令和8年)	<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input type="checkbox"/> 複合経営	<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input type="checkbox"/> 複合経営	<p>主たる従事者とは、役員及び常時雇用者とする。</p>
現 状	目 標 (令和8年)				
<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input type="checkbox"/> 複合経営	<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input type="checkbox"/> 複合経営				

(2) 農業経営の現状及びその改善に関する目標						
	現 状	目 標 (令和8年)		現 状	目 標 (令和8年)	
年間所得	1,500 万円	2,500 万円	年間労働時間	10,500 時間	10,000 時間	主たる従事者の人数 3人
主たる従事者1人	- 万円	- 万円	主たる従事者1人 当たりの年間労働時間	- 時間	- 時間	

現状及び目標										
作目 (耕)	現 状		目 標 (令和8年)		作目・部門名 (畜 産)	現 状		目 標 (令和8年)		単 位 (年)
	作付面積 (a)	生産量	作付面積 (a)	生産量		(頭、羽)	生産量	(頭、羽)	生産量	
水稻	2000	100,000	2,000	110,000					万円	万円
大麦	500	12,500	500	15,000					万円	万円
玉ねぎ	0	0	500	200,000					万円	万円

作付面積は、所有地(自作地)・借入地・特定作業受託を含めた合計面積を記載する。

法人経営の場合は経営体全体の農業所得及び労働時間を記載し、「一人当たり」欄に主たる従事者一人当たりの農業所得及び労働時間を記載する。

「現状」「目標」については、以下の基準に従う。
認定申請日が4月～12月 【現状】→前年度実績 【目標】→「現状」の5年後
認定申請日が1月～3月 【現状】→当年度実績 【目標】→「現状」の5年後

必要に応じて、行を追加する。

(3) 農用地及び農業生産施設

ア農用地					イ農業生産施設								
区分	所在地		地目	現状 (a)	目標 (令和8年) (a)	種別	所在地		規模				
	都道府県名	市町村名					都道府県名	市町村名	現状		目標 (令和8年)		
									棟	m ²	棟	m ²	
所有地	富山県	砺波市	田	100	100	ハウス	富山県	砺波市	3	750	4	1,000	
						作業所	富山県	砺波市	1	600	1	600	
借入地	富山県	砺波市	田	2,400	2,700								
	富山県	南砺市	田		300								
その他													
経営面積合計				2,500	3,000	経営面積合計				4	1,350	5	1,600

主な農業生産施設（ハウス、作業所等）を記載する。別紙との整合性に注意する。

特定作業受託（水稻であれば耕起～収穫までの受託等）であり、収穫物の販売名義を有し、農産物に係る販売収入の処分権を有するものに限って記載する。

③生産方式の合理化に関する現状と目標・措置
 (現状) 水稻と大麦のほ場集約化を計画的に実施。
 (目標) 現状の農地を中心に作物ごとに集約化を進め、無駄の少ない農業を行う。

作物の品種構成、作付体系、飼養管理の方法等を記載する。

④経営管理の合理化に関する現状と目標・措置
 (現状) 複式簿記による記帳の実施。
 (目標) 複式簿記による記帳の実施、パソコンによる経営分析の実施。

簿記記帳、役割分担、経営の法人化などを記載する。

⑤農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置
 (現状) 若い人の参加が少なく、後継者の確保ができていない
 (目標) 若い人が営農組織に参加しやすい環境を作り、後継者の確保を図る。

⑥その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置
 (現状) -
 (目標) 予定年度：令和3年度 予定資金：スーパーL資金（600万円）
 購入機械：トラクター（6条）

制度資金の融資を受ける場合は、予定年度、予定資金及び予定貸付額を記載する。

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員

氏名 (法人経営にあっては役員 の氏名)	年齢	性別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見通し (令和8年)			常時雇 (年間)	実人数	現状	3人	見通し	6人
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間						
砺波 太郎	65	男	(代表者)	総括	○	2,100	総括	○	2,000						
庄川 次郎	55	男	理事	全般	○	2,100	全般	○	2,000						
出町 三郎	60	男	理事	全般	○	2,100	全般	○	2,000						
砺波 花子	50	女	理事	経理		1,200	経理		1,100						

目安⇒8時間を1日とする。主たる従事者については、1ページ目の年間労働時間との整合性に注意する。

休日制の導入、後継者の確保などについて記載する。家族経営協定を締結している場合は、家族間の役割分担を記載する。

現在農業に従事しているが5年後には作業から離れる予定の従事者や、5年以内に就農予定の者についても記載する。

必要に応じて、行追加すること。